

スポーツジャーナリズム論

科目ナンバリング SPS-208
選択 2単位

片上 千恵

1. 授業の概要(ねらい)

本授業では、メディアにおけるスポーツ事象の描かれ方とその記事(テキストや動画や写真)が読者・視聴者にどのような印象を与え、社会にどのような影響を及ぼしたかを客観的に分析することで、自分なりのイズム(主義)を持ち、それを表現していけることを目的とする。

授業ではニュース分析の他に、プロのライター、カメラマンをゲストスピーカーに招聘し、スポーツライティングやフォトジャーナリズムについて学ぶ機会を提供する。授業での学びの集大成として、帝京大学のパートナーであるサッカーJ1クラブ・FC東京の協力により、ホームゲーム時のスタジアムにて学外授業(スタジアム見学、試合観戦、取材活動)を行い、そこでの体験をレポートにする。

2. 授業の到達目標

- ・スポーツを多角的に観察し、その背景を正しく理解し、本質を見極める力をつける。
- ・メディアリテラシーに基づく判断力・表現力を高める。

3. 成績評価の方法および基準

授業での発表 50点
学外授業体験をもとにしたレポート 50点
合計 100点

4. 教科書・参考文献

教科書

授業の中で紹介、配布する。

5. 準備学修の内容

- 日々のスポーツ報道に関心を持って目を通すこと。
- ※毎回、担当者による課題発表があります。

6. その他履修上の注意事項

学生の皆さんの“積極的な発言”を求める授業です。

毎回、授業冒頭に予め決めた担当者が気になるスポーツニュースを作成資料とともに解説し(課題発表)、全員でディスカッションします。

授業には、読む、調べる、書く、伝えるという作業が伴います。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
授業の流れと評価方法及びジャーナリズムについて解説
- 【第2回】 スポーツジャーナリズムの歴史
- 【第3回】 スポーツとナショナリズム
- 【第4回】 スポーツとLGBT
- 【第5回】 スポーツ界における不祥事
賭博・ドーピング・体罰
- 【第6回】 アスリートのコメント力
- 【第7回】 外部講師:スポーツライター
ライターの仕事、記事の作り方
- 【第8回】 外部講師:スポーツカメラマン
フォト・ジャーナリズムとは、写真のコツ
- 【第9回】 学外授業の準備①
対象競技の解説:興味と課題を見つける
- 【第10回】 学外授業の準備②
取材の仕方、資料収集
- 【第11回】 <学外授業>
スポーツ現場での取材:FC東京のホームゲーム(味の素スタジアム)<予定>
- 【第12回】 スポーツ記事から考える
- 【第13回】 スポーツ実況から考える
- 【第14回】 作成記事の発表会①
- 【第15回】 作成記事の発表会②